

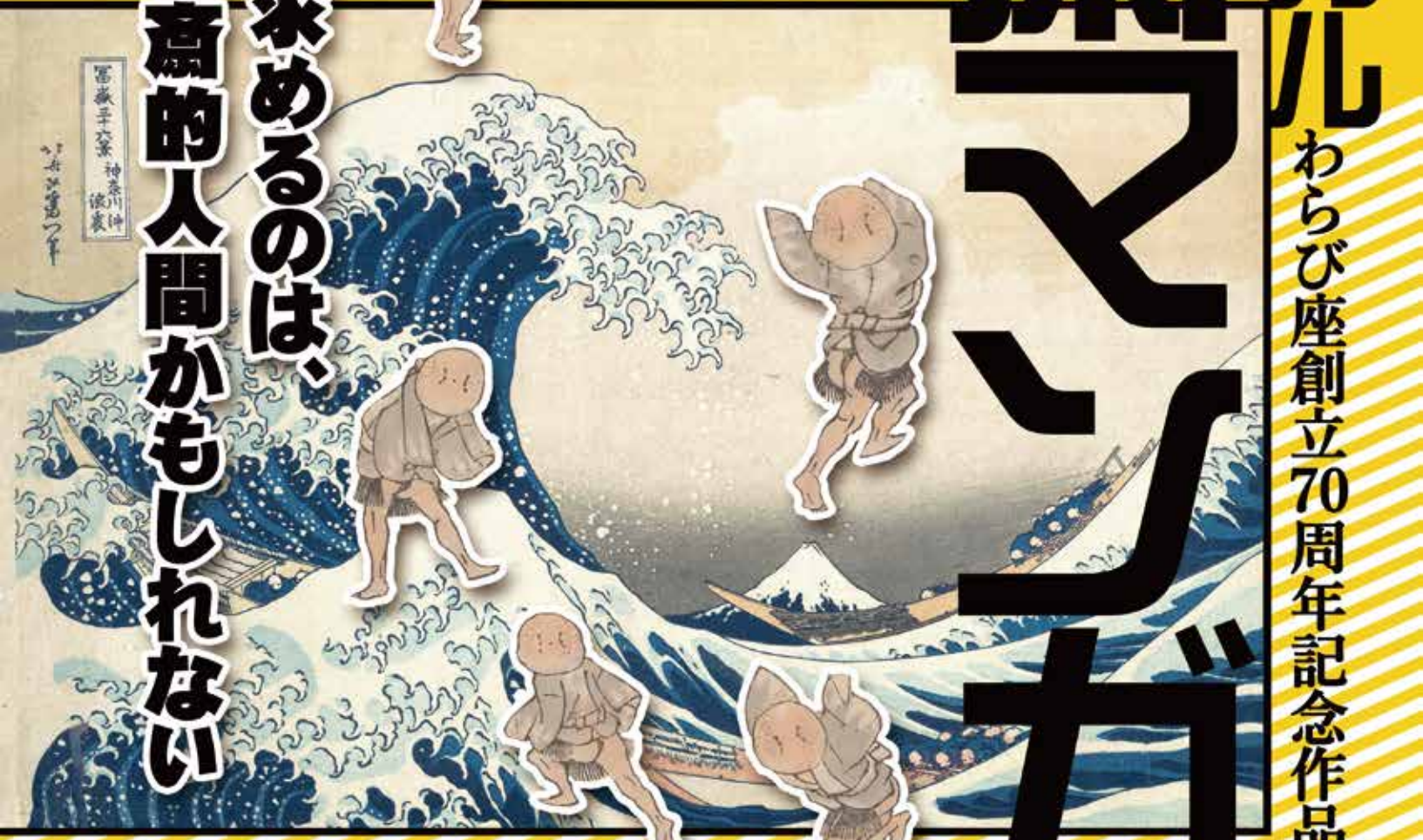
KATSUSHIKA HOKUSAI



脚本・演出：マキノノゾミ  
作曲：八幡茂  
振付：新海 絵理子  
制作：わらび座

# 北斎が デジタル わらび座創立70周年記念作品

未来が求めるのは、  
北斎的人間かもしれない



富嶽手交案 神奈川沖  
浪裏



2022年12月4日(日)

PVはこちら



開場 13:30 開演 14:00

全席指定 (一般) 2,500円(税込)  
(高校生以下) 1,500円(税込) ※未就学児入場不可

島田市民総合施設 プラザおおるりホール

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関を御利用ください。

主催：島田市 主管：株式会社まづくり島田 お問い合わせ：プラザおおるり TEL：0547-36-7222

### プレイガイド

プラザおおるり TEL：0547-36-7222  
※(プラザおおるり)では、前売券の販売を9月24日(土)午前8時30分より開始いたします。  
販売当日は13時より電話予約可能です。  
夢づくり会館(月曜休み) TEL：0547-46-0075  
川根文化センターチャリム21(月曜休み) TEL：0547-53-3511  
サウンドイシカワ TEL：0547-36-3000  
劇団わらび座 ホームページ <https://www.warabi.jp/ticket/>  
TEL：0187-44-3332

※プレイガイドにより発売時間が異なりますので、お問合せください。

9月24日(土) 前売券販売開始

# 稀代の絵師・葛飾北斎と 人生を共にした周囲の人々との知られざる物語。 魂の傑作『富嶽三十六景』はなぜ生まれたか。



知らない道を歩こう  
自分だけの道を  
今日から歩いてみよう

時は江戸後期、鉄蔵のちの葛飾北斎、32歳の春。版元の葛屋重三郎がおこことを鉄蔵に引きあわせる。家族を亡くして生きる張り合いを失っていたおことだが、日本一の絵師になりたいと夢中で絵を描く北斎の姿に、いつしか自分の夢を重ねていく。「ものには何でも色と形がある。その一瞬の姿をこの手で写し取れた時、たまらなく愛おしくなる。なんて楽しい、なんて嬉しい。それが絵師の仕事」。戯作者・左七(曲亭馬琴)とコンビを組んでヒット作を飛ばすが、作品の方向性を巡って大げんか。娘のお栄も鉄蔵に似て絵のことが好きでたまらない。せっかく結婚したのに亭主の絵をけなして離縁させられてしまう。そんな2人を支える妻・おことだが突然の病に倒れてしまう。おことのために一世一代の絵を描こうと決心する鉄蔵だが、はたして絵を完成させることはできるのか。そして左七との関係は…。

どーぞでござんすの男ー!!

## Staff

**脚本・演出**  
マキノノゾミ

静岡県浜松市出身。同志社大学文学部卒。劇団M.O.P.主宰(1984年旗揚げ・2010年解散)。外部の舞台へも作・演出と幅広く活動中。2002年度後期NHK連続テレビ小説「まんてん」脚本を担当。芸術選奨文部大臣新人賞、読売演劇大賞優秀作品賞、紀伊國屋演劇賞個人賞、京都府文化賞功労賞ほか受賞多数。

**作曲** / 八幡 茂  
**振付** / 新海 絵理子  
**美術** / 高橋 知佐  
**照明** / 志村 拓  
**音響** / 福地 達朗  
**衣装** / 市橋 幸恵  
**小道具** / 平野 忍  
**ヘアメイク** / 我妻 淳子

【八方観み風風】美術資料協力 / 岩松院

## Cast

**鉄蔵(葛飾北斎) 役**  
鈴木 裕樹

秋田県大仙市太田町出身。2009年わらび劇場でのミュージカル「坊っちゃん」で、熱血青年教師の山嵐役で好評を博す。わらび座ミュージカル「げんない」では吉次郎(のちの朝馬江漢)役、小田野直武役を務め、近年のわらび座ミュージカルでは、「為三さん」の成田為三役、「KINJIRO」の二宮金次郎役と主演を演じる。

曲亭馬琴 / 平野 進一  
おこと / 遠藤 浩子  
お栄 / 川井田 南  
勝川春好 / 黒木 友宜  
葛屋重三郎 / 瀧田 和彦  
お路他 / 遠田 雅  
お百他 / 上平 美咲  
弟子他 / 村中 琉奈

公演に関するお問い合わせ

一般社団法人わらび座 公演事業部

〒014-1113 秋田県仙北市田沢湖卒田字早稲田 430  
TEL>0187-44-3332 <FAX>0187-44-3318  
<Mail>info@warabi.or.jp <WEB>https://www.warabi.jp/

## わらび座とは

わらび座は民謡伝承をベースに、多彩な表現で現代の心を描き、日本のオリジナルミュージカルを上演する劇団です。1951年2月創立。現在、5つの公演・グループで年間約800回の上演を行っています。その他にも、民族舞踊・太鼓・演劇など、様々なワークショップの豊富な実践があります。また秋田県仙北市には劇団の本拠地として「あきた芸術村」を展開。常設公演を行う「わらび劇場」を中核としながら、温泉、ホテル、地ビール、体験工房、農園等からなる国内オンリーワンの複合文化施設として高い評価をいただいています。